

松濤だより別冊

第十三号

東京佐賀県人会発行の「東京と佐賀」(年4回発行)のヤングやんぐコーナーに掲載された学生の記事を紹介します。

令和二年陽春号

「東京と佐賀」

松濤学舎

中島 健

筆者のプロフィール

出身地 佐賀市

出身校 佐賀清和高等学校

大学 東京農業大学

応用生物学部4年



私の実家は家業として酒造業を営んでいる。大学進学を目前にただ漠然と将来を考えていた私に父が「東京農大という選択肢はないか。」といった。祖父、父ともに農大で醸造学を学んだことは知っていた。私は大都会東京というものに昔から少し憧れを持っていたということもあり農大への進学を決めた。

東京で4年間生活をしてきたが、私を成長させた大きな二つの選択について書きたい。

一つ目は、佐賀県ゆかりの松濤学舎に入ったことだ。ここでは私が今まで経験したことのない上下関係を味わった。入寮初日から先輩方からの指導。何度心折れそうになったこともある。だが、私が指導する立場になったときにあの厳しかった指導は愛情だったのだと気づくことが出来、実生活そのものが学びなのだ実感した。この四年間で築いた松濤人

脈は将来必ず私を助けてくれる財産である。

二つ目は、東京農大の大学祭「収穫祭」の運営委員に選ばれたことだ。この学校祭委員はすべての学科に存在し、私は、醸造科学科の代表として活動した。代表となつて活動の管理、監督を担いながら部内の雰囲気づくりや、先生方との打ち合わせに尽力した。仕事の相談や、悩みごとは他学科の代表達が助けてくれた。不思議なことに代表を務めていたほとんどが私と同じ地方出身者であった。時に方言を交えた会話では、地方ごとのイントネーションの違いが新鮮で、これも色んな人が集まる東京ならではの活動を感じた。また、私はこの活動を通して、リーダーシップの様々な形を知ることができた。初めから同期に信頼され、後輩に慕われることは難しい。私が実践したことは、まず、自分の殻を破ることから始めた。

本当の自分を知ってもらおうことで、皆に受け入れてもらえたいと思う。やり方は人それぞれあると思うが、様々な経験できたことがよかった。

四年間で、私のとつた一つの選択がすべて正しかったかどうかかわからないが、そのどれもがかけがえのない思い出である。多感な大学生活を東京で過ごし培ったものは、これから社会人としてやっていく上で自信につながった。

最後に、これから進路先を決めようとしている後輩へ、具体的な将来の目標が決まっていけないのであれば、軽い気持ちで東京に来てみてほしいのかもしれない。ここで、四年間過ごした後、きっと後悔はないはずだ。

令和二年盛夏号

「コロナ、そして

お家での楽しみ方」

松濤学舎

松瀬 勝朗

筆者のプロフィール

出身地 多摩市

出身校 佐賀西高等学校

大学 東京大学

農学部生命科学科



佐賀から東京に出てきて4年目になるが、まさかこのような事態になるとは想像もしていなかった。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言により、大学のキャンパスは閉鎖。授業は全てオンライン化し、人の多い電車に乗るのを避けるために、買い物は近場で済ませ、アルバイトも休むことにした。参加を計画していたイベントは軒並み中止になった。当然の帰結として、家で過ごす時間が大幅に増えた。自由な、しかし暇な時間。それをどう過ごすかは非常に深刻な問題の一つである。

ある時は授業が終わってすぐに昼寝をした。本来ならば授業後すぐに休みたくても、電車に乗る必要があるが、オンライン授業にはそれが無い。先生が講義終了を宣言したら、すぐにで

も布団に潜り込めてしまう。しかしこれは失敗だった。昼寝のせいで夜眠れなくなってしまうのだ。

暇つぶしに使える手段の一つはコンピュータゲームである。もちろん新しいゲームソフトを買いに行くのは厳しい状況であるから、インターネットを通じて購入することになる。便利な時代になったと思う。とはいえ、やはりお金はかかる。もしタダで遊べるゲームがあれば：とお思いの方もいるだろう。そんな方にオススメしたいのが「マインスイーパー」である。

マインスイーパーは1980年代からある古めかしいコンピュータゲームであるが、Windowsに標準搭載されていた時期もあり、ご存知の方も多しゲームだろう。いくつものマスに区切られた正方形のフィールドの中か

ら、地雷が埋まっているマスを避け、安全なマスの全てを開く、というゲームである。マイン地雷、スイーパー除去する人とかそういう意味。これがなかなか、単純ながら頭を使うゲームで(数独に近いイメージ)、意外と暇が潰せる。しかもなんと、Googleで「マインスイーパー」と検索するだけで、ブラウザ上で遊べてしまうのである。難易度も3段階設定できて、初心者にもとつきやすい。パズルが好きという方も、そうでもないという方も、暇な時、是非ともググって遊んでみてほしい。